## 令和7年度/シリーズ①

# 「ヒンメリ」をより身信州で暮らし、信州の素材で

家および当所スタッフが、多彩な支援メニューで解決に導き、「夢を実現・創 業したい!」を全力で応援しています。 松本商工会議所では、創業を目指す皆さんが持つ悩みや課題を、各種専門

年度の第1回目として、峯村みなみさん(etel:a、松本市)に、創業のきっこうして夢を実現させた皆さんを紹介する「創業支援PRシリーズ」の今 北欧の伝統装飾「ヒ かけと、事業を通して広めたい思いについて伺いました。 のインテリアです。 も趣味としてもの作り

ンメリ」は、

もちろん、太陽や照明 の光を受けて季節や時 幾何学模様のモビール シルエットの美しさは です。そよ風に揺れる わらと糸だけでつくる 間帯で変わる影もまた を基本の形として、麦 を込めてヒンメリを手 たいと願いながら、心 の中で楽しんでもらい 人に知ってもらい、親 て、ヒンメリを多くの われた峯村みなみさ しんでもらい、暮らし 制作と販売を通し

このヒンメリに心奪 かれたから。 た峯村さんが長野県に の作り」や「手仕事」 移住したのは、山の美 しさと人の温かさに惹 て東京で仕事をしてい 作ってみたいヒンメリを 出身の山梨県を離れ

と瞬時に感じたそう。 と、「作ってみたい」 ったといいます。 ピンとくるものがなか をしてはみたものの、 ンメリに偶然出合う ところが2013 諏訪の洋裁店でヒ

う」とすぐに動き出し に入れたらいいんだろ - 素材の麦はどこで手 趣 味

事 か 業 ら

のイベントに出展し、 内のイベントに出展し 1 3 年、 収益が上がったことが た。その後19年に東京 て販売を開始しまし 作りを始めたのは20 すきま時間にヒンメリ 趣味として子育ての 15年からは県

で取り寄せたり、スダ

ます。インターネット

開業の契機になりま

暮らしに寄り添う

入手することができま

てもらい、小麦わらを

麦農家を友人に紹介し

る人に会いに行ってみ

県内でヒンメリ作りす レを分解してみたり、

> のしめ縄に通ずるもの 祭りで焚き上げるこ があると感じたそうで 作り手それぞれである と、素材もデザインも こと、 期である冬に翌年の五 こと。どことなく日本 わらを使うこと、農閑 穀豊穣を願い制作する した。北欧ではライ麦 翌年の夏にはお イスを重ねています。

要に合わせて対応いた 後も経理関係のセミナ す」と峯村さん。開業 家さんにも商工会議所 だけるので、ほかの作 があります。個々の需 への相談を勧めていま いただけるので安心感 などをご案内し、イ

ご相談いただきまし に寄り添い、あたたか 受けながら、 に」という思いを込め

ンメリについて学びま やインターネットでヒ さらに独学で、書籍 もわかってアドバイス ました。その後具体的 1日に開業届を提出し る。信頼できるから具 け方法、決済方法など せん。2019年10 め継続性も問題ありま た働き方をしていたた 体的に話せるし、経緯 ればすぐに電話で聞け 経理面についてアドバ な帳簿の付け方や仕分 「わからないことがあ

続けています。

売開始から10年 ました。制作開 023年に叶え の節目となる今 始から12年、 フェアまつもと への出展も、2 販

ています。詳細は左を リアでも出展を予定し ご確認ください。 いまは家族の応援を この10月は松本エ 作る日々です。植物や 古いものとヒンメリを て、丁寧にヒンメリを

たら本場北欧で学び、 う、古物商の許可も申 請しました。そしてい 組み合わせられるよ つか子どもの手が離れ

み出したい みません。 経営指導員 松本商工会議 水

全国のイベント 麦畑に通い草取 出展やギャラリ もらい親しんで ています。 りなどを手伝っ もらいたいと、 くの人に知って しさを、より多 企画展などを ヒンメリの美



## 松本エリア 10月の出展予定

のかわからない…そこ

州で暮らし、

信州のも

のをつかってもの作り

材があってこそ」

所なら具体的に教えて で峯村さん、商工会議

に相談にみえました。 くれるのでは、と当所

すでに事業内容は形

麦農家が栽培するも ライ麦わらは塩尻市の 素材として使っている

自身が使う麦をよ

申告の仕方や開業につ とは理解したものの、

さん。「もの作りは素

仕事」を意識する峯村

「季節と共に巡る手

確定申告が必要なこ

いてなにがわからない

### クラフトピクニック 2025

10/18(土)~19(日)

●10時~16時(19日は15時半)

を抱いています。 をしたい」という思い

現 在

イフスタイルに合わせ になっていますし、ラ

平和ひろば/芝生の広場(松本市県3)

### etelä 10th anniversaryexhibition"10"

10/24(金)~26(日) ●11時~17時

List Gallery(松本市大手 5、山山食堂 2F)



クラフトピクニックの ワークショップで作る クリスマスオーナメント

etelä etela.himmeli@gmail.com





さらに新たなものを生



制度改正等の課題解決環境整備事業 ・カスハラに備えることが、信頼される企業への第一歩。~

最近、顧客からの威圧的な言動や理不尽な要求といった「カスタマーハラス メント(カスハラ)」が問題となっており、従業員が強いストレスを感じたり、 心の不調を抱えるケースが増えています。2025年6月には労働施策総合 推進法が改正され、企業にもカスハラ対策が求められるようになりました。 カスハラは、正当なクレームとの区別が難しい場面もありますが、初期対応 や日頃の接客を工夫することで、被害を防ぐことができます。 働く人が安心して力を発揮できる職場づくりのために、皆さまのご参加をお待ちしております。



受講料無料(会員・非会員問わず)

● セミナー:午後1時30分~3時まで (Zoom 参加可) 日火 ● 個別相談会:午後3時~4時30分まで(1事業所:30分)

場 松本商工会館 6階 601会議室 対 象 中小・小規模事業者

定 員 50名 (会場は、定員になり次第) 締切させていただきます。)



・定義と実態・正当なクレームとの違い 2025年法改正の要点 第3章:現場でできる初期対応の基本
・相手の感情を逆なでしない共感話法
・記録・報告の重要性
・マニュアル・ルール整備 毅然とした境界線の引き方 ・NG対応例とOK対応例

申込方法

第1章:カスハラとは何か

正当なクレーム?

・「相談できる職場」のつくり方 FAXかメール・申込みフォーム 申込みフォームは

第2章:これはカスハラ?

にてお申込み下さい。 間合せ券 松本商工会議所中小企業振興部 経営支援グループ ■主催: 松本商工会議所 ■共催: 松本商工会議所サービス部会、松本信用金庫

